

報道関係者各位

2024 年 2 月 9 日

日本証券業協会

**東北大学×日本証券業協会 SDGs シンポジウム
「地域災害レジリエンス最大化へ 知と金融の役割」の開催について**

東北大学*と日本証券業協会では、2024 年 3 月 18 日 (月)、「地域災害レジリエンス最大化へ 知と金融の役割」と題したシンポジウムを、事業会社及び市場関係者の方々を主な対象として、完全対面形式で開催いたしますので、ご案内申し上げます。

昨今の洪水や高潮などの自然災害甚大化による、地域災害レジリエンスの必要性の高まりを受け、我が国では、地方自治体による自然災害の対策・回復を資金使途に含めたグリーンボンドの発行や災害への備えとして金融経済教育に関する取組みが行われていること等を踏まえつつ、本シンポジウムでは、東北大学における地域災害の研究、政策、金融の専門家の各々の観点から、地域の防災レジリエンスを高める「知」と「金融」の役割について考える機会といたく存じます。具体的なプログラムの内容は別添のリーフレットをご覧ください。

ご参加いただける場合には、下記リンク先、QR コードよりお申込みいただきますよう宜しくお願い申し上げます。

【申込フォーム】 <https://fofa.jp/jsda/a.p/330/>



以 上

○本件問合せ先：日本証券業協会 SDGs 推進本部 SDGs 推進室 森川、森、小川

(TEL : 03-6665-6783)

* 東北大学は、東日本大震災の被災地域における中核大学として、「社会創造・震災復興」を重要課題の一つとして掲げ、持続可能な社会の実現に向けた国内外での災害レジリエンス強化を推進し、大学、行政機関や民間企業等とのパートナーシップの一層の強化に取り組んでいます。

知と金融の役割

地域災害レジリエンス最大化へ

SDGシンポジウム

東北大学 × 日本証券業協会

2024 03.18 MON 18:00 ~ 19:45
(開場 17:30)

東京ミッドタウン八重洲カンファレンス
東京都中央区八重洲二丁目2番1号 4階大会議室
(東京駅八重洲南口徒歩3分)
<https://www.yaesu.tokyo-midtown.com/conference>



参加登録(無料)はこちら

会場
定員
先着
100名

<https://fofa.jp/jsda/a.p/330/>



東北大学



日本証券業協会
Japan Securities Dealers Association

昨今、洪水や高潮などの自然災害による被害が世界的規模で甚大化しており、地域における災害レジリエンスを高めることが急務となっている。これに対応すべく、我が国では、地方自治体による自然災害の対策・回復を資金使途に含めたグリーンボンドの発行、民間企業からの出資による防災テックスタートアップ企業の誕生のほか、災害への備えのための金融経済教育などの取組みが行われている。

本シンポジウムでは、東北大学における地域災害の研究、政策、金融の専門家の各々の観点から、地域の防災レジリエンスを高める「知」と金融の役割について考える機会としたい。

18:00 ~ 18:05

主催者開会挨拶

東北大学 理事・副学長 富永 悌二



18:05 ~ 18:20

基調講演①

レジリエンス社会の構築を目指して ―グリーン未来創造機構の活動―

東北大学副理事、東北大学グリーン未来創造機構副機構長、
東北大学災害科学国際研究所教授 今村 文彦 氏



18:20 ~ 18:35

基調講演②

東日本大震災からの復興の現状と課題

復興庁 統括官付審議官 瀧澤 謙 氏



18:35 ~ 19:35

パネルディスカッション(質疑応答含む)

地域災害レジリエンス最大化に向けた知と金融の役割

モデレーター

野村證券株式会社 サステナブル・ファイナンス部
サステナブル・ファイナンス担当部長 相原 和之 氏



パネリスト

株式会社QuizKnock CEO 伊沢 拓司 氏

東北大学災害科学国際研究所准教授 佐々木 大輔 氏

仙台市 防災環境都市推進室 参事 兼 防災環境都市企画担当課長 高橋 みちる 氏

お茶の水女子大学 ジェンダー・イノベーション研究所 研究員、

ラザード・ジャパン・アセットマネジメント株式会社

シニア・ヴァイス・プレジデント/シニア・リサーチ・アナリスト

福田 智美 氏



伊沢 拓司 氏



佐々木 大輔 氏



高橋 みちる 氏



福田 智美 氏

19:35 ~ 19:45

登壇者、参加者同士の名刺交換

※記載内容は、予告なく変更される場合があります。